

## 「神戸日本酒学講座」“酒蔵ツーリズム”

日本有数の酒どころ「灘五郷」について、国税庁は地域ブランドの価値を守るため「地理的表示(GI)」に「灘五郷」を追加指定した。日本酒の産地として山形県の「山形」、石川県の「白山」に続く3例目。酒類ではワインの「山梨」や泡盛の「琉球」などが指定されています。灘五郷内で採取した水を使ったり、醸造や容器詰めをしたりするなど一定基準を満たした清酒のみが灘五郷を名乗れるといったものです。兵庫県では但馬牛と神戸ビーフの2品目が2015年12月に指定されています。また、本年6月からウエルネスウォーキングも開催されています。そこで酒蔵ツーリズムについても学びます。ご参加お待ちしております。

日 時 2018年12月23日(日) 15時00分～18時00分

内 容 15:00～16:00 「日本酒の楽しみ方」 神戸酒心館 湊本雅和

16:00～17:00 「酒蔵ツーリズムとは」 神戸山手大学 西村典芳

17:00～18:00 酒蔵見学と試飲

場 所 神戸酒心館ホール

〒658-0044 兵庫県神戸市東灘区御影塚町1丁目8-17

アクセス 阪神電車「石屋川駅」下車、石屋川沿いに南へ徒歩約8分

定 員 50名

参加費 2,000円

主 催 神戸日本酒学講座実行委員会



山形ワインツーリズムにて



福寿ウエルネスウォーキングにて

### 六甲健康保養地研究会について

六甲山を都市型でありながら自然の豊かな健康保養地エリアとして捉え、自然や森の力を利用した様々な療法の受け皿（森と施設）を、ドイツの自然保養療養地やクナイプ療法等の先進事例※も取り入れながら創設し、広く様々な形で利用してもらうことで、その効果を実感していただきたいと私達は思い描いています。この構想は、医療費の削減に結びつく予防医学的な視点はもちろん、神戸の新たな観光産業としての視点からも意義深いものと考え研究を行っています。

※例えば、ドイツ国内には、自然保養療養地が374箇所存在し、年間1000万人が訪れています。温泉や森林、山岳などの気候や地形、海岸で海洋性気候を用いたりしています。水療法で有名なクナイプ療法の発祥の地「パート・ウェーリスホーフエン」には、毎年100万人近い人が訪れています。それらには、社会健康保険が適用され、4年に一度3週間の保養を行うことが法的に認められています



**お申込み、お問い合わせは以下までお願いします。**

六甲健康保養地研究会 <http://rokkokurort.net>

〒650-0004 神戸市中央区諏訪山町3-1

神戸山手大学 現代社会学部観光文化学科 西村研究室内

090-3861-5757(岡本) FAX078-330-1068 info@rokkokurort.net